

富陽 C S 通信

(コミュニティ・スクール)

NO.1



令和4年度より野々市市内の小・中学校で『コミュニティ・スクール』の取組が始まりました。

「コミュニティ・スクール」とは

未来の野々市を担う子どもたちの健やかな成長を目指し、家庭・地域・学校が連携、協力しながら行う「地域とともにある学校づくり」を推進します。目標を達成するため、令和4年度から市内各小中学校に学校運営協議会を設置しました。学校運営協議会と、学校・地域の架け橋となる地域学校協働本部が連携・協働する仕組みをコミュニティ・スクールといいます。この仕組みによって、保護者や地域の皆さんが学校運営に参画しやすくなります。



子どもたちは、コミュニティ・スクールの活動で地域の方々とふれあい、ほめられたり認められたりすることを通して、自己肯定感を高めていきます。また、自分の住む地域のよさを知ることで地域への愛着を感じ誇りをもつことができます。

学校目標 『自ら考え、実践する子』

- ・考える子 課題意識をもち、理由や根拠を明確にして考え学び合う子ども
- ・やさしい子 願いや思いやりの心をもち、助け合う子ども
- ・たくましい子 心身ともに健康でがんばりのきく子ども

*今年度は「自分にも友達にもよいところがある」が自己評価で85%以上を目標とします。

富陽小学校運営協議会委員 (R4.4.26~5.3.31)

第1回学校運営協議会 4月26日(火)

第2回学校運営協議会 6月7日(火)

学校からの運営方針、運営状況説明後、意見交換を行いました。

会長	岡本 正	富奥公民館 館長
副会長	山下 裕之	PTA会長
委員	西村 信夫	元 学校評議員
	池田 千可子	元 学校評議員
	吉川 真季	母親OB代表
	中野 淳子	校長
	上野 博枝	教頭
	林 和栄	地域学校協働推進委員

地域学校協働活動ボランティア募集

子どもたちや学校のために役に立ちたいという思いのある方はどなたでも参加できます！



地域に開かれた特色ある学校づくりを推進することを目的に「地域学校協働活動ボランティア人材バンク制度」を創設しボランティアの登録を募集しています。

【活動例】 本の読み聞かせ、ミシンの補助、花壇の手入れ、社会見学等の校外学習での引率補助、地域の文化や歴史、自然などの専門知識を持つ方の学習支援 他

※ 人材バンクへの登録は野々市市生涯学習課までお願いします
(市役所3階 TEL076-227-6117) 市ホームページで紹介中